

編集後記 子育てチャチャチャ



アヴニール労務事務所 所長 柿野元博

<http://www.avenir-sr.jp>

E-Mail avenir4you@gmail.com



日本から175人の選手が参加したパリパラリンピック大会が
今月閉幕。日本の金メダル数は前回の東京大会を上回ったとのこと。
素晴らしい成績を収めた日本選手には尊敬しかありません。

ただ、個人的にはオリンピックやサッカー、バレーボールのワールドカップのように、



「日本チャチャチャ」と日本ばかりを応援するという気持ちには、なんだか耐えきれませんでした。

日本選手はもちろん、パラリンピックに出場した選手みんなに拍手を送りたいという気持ちが沸いて出ます。



障害を持って生まれた子どもや大きな事故や病気で喪心した我が子を元気づけてきた親御さん、
その後の社会復帰に向けて努力してきた本人と大会出場に至るまでサポートしてきたであろう
周囲の方に、どうしても思いを馳せてしまうのです。(T_T)

そこには、国境は関係なく、メダル以上に尊いものがあるように思うのです。

先日、息子夫婦の負担を少しでも和らげたくて、生後10ヶ月の孫を週末の2日預かりました。



子育ては
元気がないと
大変だわ

ハイハイして這いずり回ると聞いたので、数日前からの床の掃除・整理整頓でまずグツタリ。

来たらずらで、ちょうど人見知りが始まった時期でよくグズるし、夜泣きしたり、オムツを替えようと

立ったまま脱がせた瞬間カーペットにオシッコしたりして、無事に送りどけた後はまたグツタリ。(+_+)

子育てとはこんなに大変なものだったのかと、改めて子育てしているお父さんお母さんをリスペクトです。



「ギャン泣き」って
やつね

さて、また**育児介護休業法が改正**されることになりました。

例えば、これまでの「子の看護休暇」は小学校就学まで子の病気・ケガを理由に休暇を取得できる制度

ですが、それが来年の4月から「子の看護等休暇」と少し名称が変わり、対象が小学校3年
修了までに拡大され、**入園式・入学式・卒園式も休暇事由として認められる**ようになります。



子どもを増やすことは、社会全体にとって大きな命題。

会社においても子育てや介護に優しい職場環境づくりが、魅力的な会社づくりにつながるのではないのでしょうか。

個人的な話ばかりで恐縮ですが、実家の84歳になる母の具合が良くないと宮崎の弟から聞いて、この夏、
息子夫婦と孫を連れて帰省してきました。寝たきりになることが多く認知症も始まっているとの話で、それなりに
覚悟して帰省したのですが、母は弱気な言動があったものの意外と元気で少しホッとしました。

宮崎を発つ日、母は「**元博がいたおかげで私は今があるとよ。ありがとうね。**」と言って僕を困らせました。(T_T)

その母は、僕らが宮崎を発つ次の日から寝込んでしまい、3日後には入院してしまったそうです。

コフロムよ

たぶん無理していたのでしょう。そういや、僕の母はずっとそんな人でした。

心配をかけたくないと、病気してもケガしても僕がそれを知るのは、治ったり退院したりしてから。



感謝

母はいつも「お前はお前で頑張れ」と、遠い宮崎から届かぬ手で僕の背中を押してくれていました。

僕が60歳を超えてもなお心配かけまいと、母は弱った自分の体にムチを入れるのかと思うと頭が下がります。

でも、そんな母がいてくれたからこそ、今の僕があります。僕は幸せ者です。m(_)_m

最近、孫が「つたい歩き」ができるようになったと報告がありました。

1、2、1、2



博多華丸さんのギャグに「よその子とゴーヤは育つのが速い」なんてあるけど、それはたまに会う孫も同じ。(^^)

「**元気があれば何でもできる**」という、あの燃える闘魂・**アントニオ猪木**の言葉に気合をもらって、



僕も元気に、「**子育てチャチャチャ**」と若い世代の背中を押すことができればと思っています。

この先、人口減少という難題を抱える日本にとって「子育てチャチャチャ」は、
そのまま「日本チャチャチャ」と、日本への応援につながると思いますからね。



1、2、3、ダー！
元気があれば
何でもできる！

「子育てチャチャチャ♪」、「日本チャチャチャ♪」です。(^^)／